



安積二小だより

創立 150 周年 「花と緑と思いやり ひとみ輝く 二小の子」

郡山市立安積第二小学校
学校 便り No.15
令和 7 年 8 月 25 日
文責：校長 齋藤 和彦

8 月初旬に九州：熊本、及び北陸地方を襲った豪雨による激甚災害に見舞われた皆様（※保護者の皆様のご親戚等々）の一日も早い、平穏な日常生活への復興をお祈りいたします。

37 日間もあった長い夏休みが終わって、今日から 2 学期（84 日間）が始まりますが、まだまだ..残暑が続きます。“暑熱順化リセット”なる新たな用語も登場しています。

熱中症予防への細心の配慮を継続するとともに、子ども達にとって無理のない授業/活動をしていきます。ご家庭でも学期始めの十分な睡眠や体調管理をお願いします。

2 学期 始業式にて..

「学校リズムに」と「よい友だち関係で」



長～い夏休みが終わりました。皆さんの体も..先生の体も、学校生活リズムを取り戻すことは大変なことです。私達の体の中には、体内時計があって、この時計が“お休みリズム”にズレてしまっているからです。

そこで、『規則正しい体内時計に戻す方法』を教えます。その方法は 3 つ（+④）です！

- ① 寝る時刻と起きる時刻を毎日同じにする。
 - ② 朝ご飯を食べる。（決まった時刻に！）
 - ③ 起きたら日光をあびる。（朝の登校で！）
 - +④ 学校の準備を自分でする。（時間割や宿題）
- ～簡単そう？「今日から/自分で」が大切ですよ。



友達と会うのも久しぶりですね。自分だけでなく、みんなちょっと不安や心配な気持ちで学校に来たことと思います。みんな一緒です。

心配なことや困ったことは、4 月の始まりのように、「教えてください」「ありがとう」と友達や先生に何でも聞いてみましょう。

きっと、「ありがとう。私も分からなかった」「いいよ。いっしょにやろうね」ってなるよ。

そして、せっかく新学期が始まるのだから、友達関係も、楽しく・気持ちよく・安心して始まったらいいなと思います。～どうですか？

よい友達関係をつくるルールは、ただ一つ！『自分がされて嫌なことは、友達にもしない』～簡単そう？「いつも/誰にでも」が大切ですよ。

2 学期もまた、楽しかったこと/できたことがいっぱい 84 日間になるといいですね。

夏休み..いろいろ



両親がお仕事の日々。お昼ご飯は、弟の分まで作り続けた..お姉ちゃん。

7 時から夕方遅くまで、毎日のように児童クラブで過ごした子。

～夏休み長すぎます..～というお母さんの声も聞こえてくるようです。子ども達も保護者の皆さんも“長い夏休み”を安全に..健康に過ごして、今日に登校！ありがとうございました。

◆◆ 校長室より ◆◆ 「1 年生のお手紙」から



ずっとずっと前のできごとです。

夏休みも終わりに近づくころ..学級の子からお手紙が届きました。（がんばった字でした）

せんせいにあいたいな。なつやすみがはやくおわ(っ)てほしいです。なぜとゆ(い)うと、いすのつめたさが、は(わ)からなくな(っ)てしまいました。あと、せきがわからなくなりそうです。おわり。1 年 3 くらみ ○○○より

当時は、学童保育や塾通いなんてなかったのので、どの子も家で（兄妹で）勉強して..近所の友だちと公園などで遊んで..学校のプール実施日であれば必ずそこ行って..共働きの親が作り置きしてくれたお昼のお弁当を食べて..また遊んで..毎日決まってやってくる夕立の中～テレビを見ながら、親の帰りを待っていた時代でした。この子の親も共働きでした。（休みはほとんどない..おいしいお弁当屋さんでした）

夏休み明けに、みんなが家族旅行の話や有名テーマパークに行ったことを話す中..この子はどんな気持ちで聞くのだろうと考えました。

夏休み明けの 1 時間目は、『家族旅行の思い出は家族の思い出に大事にしまっておいてね』と、家族旅行自慢大会ではなく、夏休みに家族とお話したことを聞いてみました。次から次に家族との笑い話や失敗話があふれだしました。

きっと、子どもって、親とたっぷりとお話できること、お話をたっぷり聞いてもらえること、何気ないことでも親も一緒に笑ってくれることが、何よりもうれしい（満足）のだと思います。きっと..今日だって、明日からだって。